

—— 自分の道を、信じて進む ——



独往どくおうの人 會津八一展

A I Z U Y A I C H I

夢



《那可無樂也》1949年 株式会社中村屋蔵

2018 9.15土 > 12.9日

前期:9月15日(土)~10月29日(月) 後期:11月1日(木)~12月9日(日)

会 場: 中村屋サロン美術館 東京都新宿区新宿三丁目26番13号 新宿中村屋ビル3階

開館時間: 10:30~19:00(18:40最終入館) 休館日: 火曜日・10月31日(水)

入 館 料: 300円

リピーター割引有

上記全会期に当企画展入館券の半券を受付でご呈示ください。入館料から100円割引いたします。※高校生以下および障がい者とその同伴者1名は証明書呈示で無料

〈主 催〉中村屋サロン美術館 〈協 力〉新潟市會津八一記念館、早稲田大学會津八一記念博物館

中村屋サロン 美術館

NAKAMURAYA SALON Museum of Art

《林下十年夢・湖邊一笑新》1949年 株式会社中村屋蔵

どくおう 独往の人 會津八一 展

歌人、書家、教育者、美術史家と多彩な顔を持つ會津八一は、1881(明治14)年に新潟市で生まれました。八一と中村屋の関わりは、創業者 相馬愛蔵・黒光夫妻の長男 安雄が早稲田中学時代、八一の教え子であったことに始まります。安雄が二代目社長になると関係はより密になり、中村屋の菓子のラベルや看板を揮毫。1949(昭和24)年、中村屋で個展を開催しました。

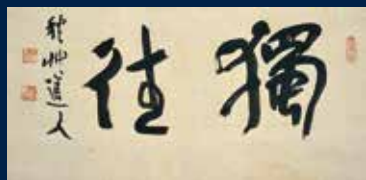
伝統的な書壇、歌壇には属さず、自らの力で独自の世界を切り開いた“独往の人”會津八一の魅力を書、油彩、蒐集品などを通じて紹介いたします。



《中村屋(看板)》1951年
株式会社中村屋蔵



瓦当「永受嘉福」 秦〜前漢
早稲田大学
會津八一記念博物館蔵



《独往》1945-50年
新潟市會津八一記念館蔵



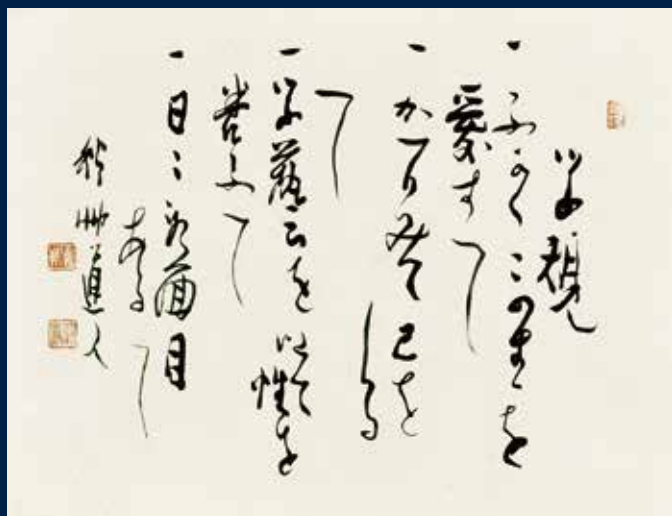
《鉢 書籍》1929年
新潟市會津八一記念館蔵



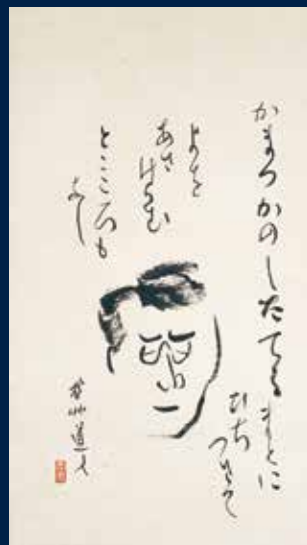
《書硯 燭台 マッチ箱》1929年
早稲田大学會津八一記念博物館蔵



《唯我獨尊》
早稲田大学會津八一記念博物館蔵



《学規》
株式会社中村屋蔵



《自画像図・かまつかの》1947年
新潟市會津八一記念館蔵

関連イベント ギャラリートーク

第一回 10月13日(土) 両日
第二回 11月17日(土) 14時〜約50分

※事前申込み不要。
※人数により入館を制限する場合がございます。あらかじめご了承ください。
※参加費は無料ですが、美術館入館料(300円)を頂戴いたします。

アクセス

JRをご利用の方
新宿駅東口から
徒歩2分

東京メトロ丸ノ内線をご利用の方
新宿駅A6出口直結

駐車場はございません
のでご了承ください

